

メイプル通信 Maple NEWSLETTER

福岡カナダ協会広報誌

Fukuoka
Canada
Society

2000.7

ブリティッシュ・コロンビア州 (BC州)はカナダの中で日本に一番親しまれている州ではないでしょうか。太平洋をはさんで対岸にあるからというより、日本からの玄関口、バンクーバーがあるからとも言えるでしょう。カナダの中でも、最も気候温暖で、毎年4万人がカナダの他の州や外国から移住してくるそうです。ブリティッシュ・コロンビア州政府日本代表のジム・アンホルト氏からBC州の紹介をしていただきます。

ブリティッシュ・コロンビア州 政府日本代表事務所の活動について

ブリティッシュ・コロンビア州(BC州)は太平洋に面したカナダ唯一の州として日本との貿易の玄関口となっています。アジア、環太平洋諸国との交流に際しての地理的優位性、発達したインフラ、伝統的に貿易に立脚した経済等から日本とBC州の間には強い貿易・投資の関係が育まれてきました。今日ではカナダの対日貿易の半分以上はBC州からのものとなっており、さらに関係は深いものとなっています。

BC州は豊富で高品質な天然資源の産出で知られており、木材、石炭、水産品などが対日輸出の大部分を占めています。

更に最近ではハイテク・情報関連産業の成長が目覚ましく、州の経済、貿易に新風を吹き込んでいます。特に環境技術、ヘルスケア、ニューメディア、テレコミュニケーション、付加価値加工製品等の分野においては日本のみならず、世界中のマーケットから注目を浴びています。

これら新しい産業の日本市場への参入を促進するためBC州政府雇用投資省貿易投資局(BCTIO)は東京に日本代表事務所を置き、訪日ミッション・日本企業のBC州訪問のアレンジ、投資・貿易促進の為の各種情報の提供、等の活動を行っております。

昨年9月に訪日したカナダ連邦政府クレッチェン首相率いる“Team Canada”訪日ミッションには49のBC州の企業が参加し、日本企業との交流を深めました。又今秋10月に京都にて開催される関西地区とカナダ西部のビジネス交流を図る“関西・西カナダビジネスフォーラム”にも数多くの企業がBC州から参加する予定です。同時期に滋賀県長浜にて開催されます“滋賀



環境ビジネスメッセ2000” (10月18日～20日)にも出展し、環境技術に関するセミナーを行う予定です。その他日本各地でBC州の持つ素晴らしい住宅建材・技術を紹介する為の展示会やセミナーも計画されています。

BC州政府日本代表事務所の活動に関しまして、ご質問のある方は下記までご連絡無くお問い合わせください。



ブリティッシュ・コロンビア州政府日本代表事務所
〒107-0052 東京都港区赤坂8-10-39
赤坂KSAビル2階
Tel: 03-3408-6171 Fax: 03-3408-6340
駐日代表 ジム・アンホルト

平成12年度 福岡カナダ協会総会

7月10日、福岡カナダ協会初めての年次総会を福岡市中央区のホテル・ニューオータニ博多で開催しました。平成11年度の事業報告と収支決算報告、12年度の事業計画案と収支予算案などの議案が満場一致で承認されました。



●エドワーズ駐日カナダ大使の講演会●

総会后、エドワーズ駐日カナダ大使の講演をいただきました。「カナダの新しいイメージ」と題して、今までの自然が美しく、天然資源の供給国としてのカナダのイメージに加えて、ハイテク産業の国としてのカナダが持つ宇宙開発技術、アメリカ映画や日本のアニメにも取り入れられているコンピューターソフトの技術、小型ジェット機の生産国としてのカナダを紹介されました。



●懇親会●

講演会后、エドワーズ大使やシモン領事を囲んでの懇親会では、カナダワイン、カナダビールとカナダ食材をふんだんに使った料理を味わいながら、楽しい歓談のひとときを過ごしました。

参加者の一人は「九州のビジネスリーダーたちとこんなに気軽に話ができる機会はめったにありませんし、大使もだれとでもにこやかに話をされて、親しみを感じました」と懇親会の感想を話していました。



カナダ映画鑑賞会

7月1日のカナダ・デーに、福岡市中央区薬院の九州エネルギー館で、カナダ映画「レッドバイオリン」の鑑賞会を行いました。映画には104名の方々が、その後の懇親会には70数名の会員が参加されました。カナダ人会員も交えて、お互いの国の文化について語りあうなど、楽しいパーティーでした。

遙かなるカナディアン・ロッキー

古稀記念「中嶋 憲 油絵展」開催のお知らせ

福岡県田川郡添田町出身の山岳画家、中嶋憲画伯の新作展が、来る9月、福岡三越にて開催されます。雄大なカナディアン・ロッキーを描き続けて4半世紀、今年で古稀を迎えられる中嶋画伯は、一貫してカナダの大自然の素晴らしさ、生命の美しさを訴えてこられました。その画業は、キャンベル・リバー名誉市民や紺綬褒章を叙勲されるなど、日加両国で熱烈に支持されておられます。全国各地にて開催される個展も、カナダ大使館等の後援にて毎回好評を博しています。

なお、初日夕刻にはオープニング・レセプションも開催されます。日本とカナダ両国の文化の架け橋となるまたとない絶好のチャンスと言えましょう。

是非ともこの機会に、福岡の生んだ山岳画家の大家・中嶋憲画伯の新作展をご高覧賜りますようご案内申し上げます。



30号の作品「山上湖の夏」(SQUAMISHO)

- 会期 平成12年9月26日(火)～10月2日(月)
- 会場 福岡三越 9階 美術画廊
- オープニング・レセプション 9月26日(火)
午後6時より会場内にてご自由にご参加くださいませ

1998年ニューヨーク・ドラマデスク賞ノミネート作品

劇団アクシスシアター 福岡公演

抱腹絶倒！世界の笑いの沸騰点 ～バスに乗りおくれるな！～

《国際的に大ヒット 笑撃・バスストーリー》

日常のふとした出来事をこっけいな風刺劇に仕上げた「笑撃・バスストーリー」は、カナダのバンクーバーにかつて存在した14番ルートをとって走るバスが舞台。見事なコスチュームと素晴らしいマスクに身をつんだ俳優たちが、バスの中で見かけたことがある人々を思い起こさせるキャラクターたちに次々と変身します。そのスピーディな場面展開と、徹底した人間観察が生まだす強烈な笑いには世界中の人々が注目！

1998年、「笑撃・バスストーリー」はジェシー・リチャードソン賞のうちマスクデザイン賞、アンサンブル・アクティング賞の優秀作品賞を獲得。またニューヨークで観客に大ウケした後、栄えあるニューヨーク・ドラマデスク賞のノミネーションを獲得しています。

《劇団アクシスシアターより》

アクシスシアターは、プリティッシュ・コロンビア内で児童、青少年のための演劇芸術への理解を浸透させるという目的と共にスタート。以来20年以上にわたり独創的な主題と音楽とともに、パントマイム、

道化、人形劇、アクロバットの基本的訓練をとり入れた、演劇表現の多面的な訓練法の研究を積極的におすすめしてきました。アクシスシアターの作品は、日常的な出来事に焦点をあて、人間性の万国共通な部分を反映しているのが特徴です。

演目：「笑撃・バスストーリー」(原題：THE NUMBER 14)

- 北九州公演：9月27日(水)
女性センター「ムーブ」ホール TEL(093)583-3939
18:30開場 19:00開演
指定席2,500円/自由席大人2,000円 子ども(小学生以下)1,000円
チケット取り扱い：チケットぴあ ローソンチケット 北九州演劇事務局
- 福岡公演：9月28日(木)
エルガーホール TEL(092)711-5017
18:30開場 19:00開演
指定席4,500円
チケット取り扱い：チケットぴあ ローソンチケット



日本カナダ吟遊ダンスプロジェクト

～f Light～ をどろかなたにみるこなた

今夏、福岡を中心に、ユニークなダンスプロジェクトが展開します。カナダ・トロントを拠点とするダンサーのピーター・チンと、映像作家シーラ・フォン・テッドマン、さらには東京在住のダンサー新井英夫などのアーティストが、福岡県八女市で地域の人や暮らしと交流しながら、ひとつの舞台作品を作り上げ、住吉神社能楽殿で披露します。これは「日本カナダ吟遊ダンスプロジェクト～(Light)～」と名づけられ、公演は山口県柳井市、東京、トロントでも行われます。

ピーター・チンは、カナダ新進気鋭のダンサー。昨秋はモントリオールで開催された国際的なダンス・フェスティバルへ招聘され、独特の表現世界が高い評価を得ました。今回が初の日本公演です。

シーラ・フォン・テッドマンは、カナダ国立バレエ団の主任カメランで、世界各地で発表してきました。新井英夫は、都市空間や自然などの環境に呼応した独自のダンス創造活動を展開してきました。

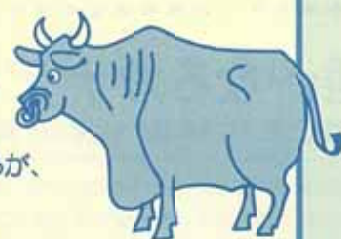
企画：九州芸術工科大学芸術情報設計学科藤原恵津研究室
福岡ワークショップデザイン研究会

- 福岡公演
日時/8月11日(金)・12日(土)いずれも7時開場、7時半開演
(11日は公演終了後、出演者によるトークセッションあり。)
料金/2,000円(全席自由)
(チケット取り扱い：チケットぴあTEL092-708-9999、ローソンチケット)
会場/住吉神社能楽殿(福岡市博多区住吉3-1-51)
- 新井英夫+ピーター・チン・ダンスワークショップ
日時/8月9日(水)18時～21時 参加費/2,000円(申込必要)
会場/パピオ・ビールーム(福岡市博多区千代1-15-30)

問い合わせ先：福岡ワークショップデザイン研究会
TEL・FAX/092-553-4529
九州芸術工科大学芸術情報設計学科藤原恵津研究室
e-mail goto@rms.kyushu-id.ac.jp

自然とハイテクが生み出す

カナダ食材最新事情レポート



日本の約27倍という広大な国土と、豊富な自然を持つカナダには様々な食材があるが、その特徴やカナダ側の主張は、これまでいまま一つ明確に伝わって来ていない。アメリカと自由貿易を行う関係上、アメリカ経由で日本に入るカナダ食材も多く、その素顔はベールに包まれている。

●牛肉の格付けを国内嗜好重視から世界標準へ

自由貿易で問題となるのが、各国の基準の違いである。たとえば牛肉の場合。カナダでは元々、健康志向や嗜好の面と、歩留まりのよさという、消費者、業者の双方のメリットから赤身肉が好まれ、脂肪が少ないほどグレードが高かった。つまり、もっとも霜降りの多いものが最上級の「プライム」となるアメリカの格付けシステムとは、考え方が逆。そこで貿易のスムーズ化を図り、1992年に従来の格付基準を大幅に改正し、アメリカにならうことになった。さらに98年8月には、格付けの最上級に、アメリカのプライムに相当するグレードを追加した(カナダでも「プライム」という)。これは輸入拡大を想定した日本側からの要望もあってのことである。

これらの働きを中心となるのが、カナダの牛肉生産量の約70%を占めるアルバータ州。同州はロッキー山脈の東側にあたり、乾燥地帯のわりに山脈からの雪解け水が豊富にあり、エサとなる牧草や大豆などの穀物も育つことから、歴史的に畜産の盛んな土地である。

カナダの畜産の基本姿勢は、肥育は環境、飼料とともに行える限り天然の状態、加工はHACCPなどを導入して安全管理の整った近代的な工場で行うところにある。気温が低く、雑菌や細菌の繁殖が自然に抑制されるのも

特徴だ。この考え方は豚肉でも同じである。97年の口蹄疫発生で、それまで日本の豚肉輸入量が群を抜いてトップだった台湾産が輸入禁止されて以降、カナダ産は着実に増え、現在ではデンマーク、アメリカに次ぐ第3位になった。カナダの豚肉生産量の30%を占めるケベック州を訪れ、豚肉を調理、試食した長坂松夫さん(麻布長江)は、「豚肉を選ぶ時には、脂の入り方、味、香り、そして加熱した時に縮まないことが大切だ。カナダで食べた豚肉は、多種の豚肉だったのであろうが、総じて日本のものより良質のようだ」という。また、オンタリオ州ナイアガラのレストランで食べた豚肉は「非常にジューシーで、これが豚肉だろうか、と思うほどおいしかった」とか。カナダ産豚肉のプロモーションを行う、カナダポークインターナショナル日本事務所では、いっそうの普及を目指して、今後5年間をめどに、長期的な販促活動を行う計画だ。

(資料提供：福岡カナダ領事館)

今回はハイテクと自然を利用した温室栽培トマトを紹介します。) ※カナダの食材輸入に関しては、福岡カナダ領事館、植村和浩商務官にお尋ねください。

Tel : (092) 752-6055

●事務局から●

カナダ表敬訪問

カナダ表敬訪問旅行の参加申込を受け付けています。
同封の資料をご覧ください。
旅行に関するお問い合わせ・ご質問は事務局まで。

9月26日からの油絵展(前頁参照)に出品される30号の作品「山上湖の夏」(SQUAMISH)を中嶋憲画伯から当事務局にご寄贈頂きました。
お近くにおいでの際は是非ご覧ください。
事務局は地下鉄「祇園駅」か西鉄「奥の堂」バス停そばの第百KSビル8階、マニライフセンチュリー生命保険(株)内です。

カナダ料理講習会

講師：在福岡カナダ領事館
ジョシアン・シモン領事
日時：8月26日(土)、午前10時
会場：大野城市曙町2-3-1まどかであ図書館
お問い合わせ・お申し込みは
(092) 586-4010まで

CONSULTATION ON THE STATUS OF RESIDENCE
AND NATURALIZATION IN JAPAN - FREE
ON THIRD SATURDAYS, EVERY MONTH
FROM 13:00 TO 16:00
AT SHIOME-MACHI SHOKO KAIKAN
TEL: 092-935-1337
For further information,
ACCESS <http://www.hf.rim.or.jp/~tera7/zen/>

ご意見ご要望をお寄せください。郵便、FAX、E-mail でお願います。
福岡カナダ協会のE-mailアドレスは canadatm@mail2.webnik.ne.jp です。